

あなたのためやさしさが たしさんの人の命を救います



もしものときに、あなたが安心していただけるのは、みんながいるからです。あなたの生命とみんなの生命を結ぶ大切なきずな、それが愛の献血です。

皆さんからいただいた血液と思いやりのおかげで、たくさんの方の病気が助かり、命を救われています。

しかし、まだまだ血液の量が足りません。国内で必要な血漿（血液成分の一つ）の多く（77.2%）は、海外から輸入しています。

あなたの温かい善意と思いやりを待っています。

献血の種類

献血は、すべての血液成分を献す**全血献血**（四百ミリリットル献血、二百ミリリットル献血）と血液中の血漿や血小板だけを献す**成分献血**とがあります。

全血献血は、すべての血液成分が含まれる「全血製剤」のほか、赤血球、血小板、血漿などの成分に分け患者さんが必要とする成分だけを輸血しています。採血にかかる時間も十分程度と短く手軽にできる献血です。

成分献血は、簡単な装置を用いて自動的に血液中の血漿や血小板と言った成分だけを採取し、赤血球などは再び体内に返す方法です。最も回復が遅いと言われる赤血球を返しますので体への負担が軽い献血です。

成分を取るため、三十分から五十分と時間はかかりますが、海外からの輸入に頼っている血漿を一人の献血者からより多く採取できます。あげる人にも、もらう人にもメリットがあるのが成分献血です。

献血で

健康チエツク

血液センターでは、献された方の健康管理を目的として、血液について各種の検査サービスを行っています。

血液中のコレステロールや総たんぱくなどの生化学検査を行い、その結果を献血後おおむね二週間

程度で献血者全員にお知らせしています。

定期的に献血するとそのつど貴重なデータとなり、自分自身の健康管理のバロメーターになります。

少しだけの

思いやり

献血した血液をそのまま使う輸血用血液については国内の献血で賄われていますが、血友病の患者さんなどの治療に使われる血漿分画製剤については、大部分を外国に依存しているのが現状です。血液は、人の生命を維持するために必要なものであると同時に人間の体でしかつくることができないものです。

国内ですべての血液製剤を賄えるようにするためにも、必要性の高い血液成分だけを献血していただく成分献血への協力をお願いしなければなりません。

地域、職場、学校、街頭で皆さんの優しさを少しだけ、病气やけがで健康に恵まれない人に分けてあげてください。

献血できる基準

献血区分	成分献血		全血献血	
	血漿成分献血	血小板成分献血	200ml献血	400ml献血
基準項目				
1回献血量	300~600ml (体重別)	400ml以内	200ml	400ml
年齢	18歳~64歳	18歳~54歳	16歳~64歳	18歳~64歳
体重	男性=45kg以上 女性=40kg以上		男女とも50kg以上	



献血はこちらへ

●毎月第3木曜日 9:30~15:30

市役所西口へ

●毎月最終土曜日 10:00~16:00

JR富士駅前へ

●そのほか各地区などで行っています。日程は「広報ふじ」の毎月20日号をごらんください。

☆問い合わせ☆

社会福祉課 内線2312